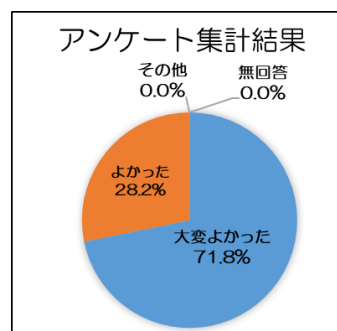


令和4年度 特別支援教育講座 特別支援研修会Ⅰ-①

目的	特別支援教育について基礎を学ぶ
日時・場所	令和4年5月18日（水）15：00～17：00 幼児教育センター
対象	乳幼児教育・保育施設等の職員
演題	子どもの特性理解と発達に合わせたかかわり
内容	講義
講師	長崎短期大学 講師 藤野正和 氏

参加者（合計 39 名）			
保育所	幼稚園	認定こども園	その他
23	1	14	1



<感想>

- 子どもの特性をまず理解することが重要で、その為にはしっかりと関わるのが大切なのだと思います。
- 子どもの成長に合わせて支援を変化させる柔軟性、支援の量の大切さを改めて感じた。
- 事例に基づいてグループ協議ができ様々な話ができていい機会になりました。“事実”と“解釈”をもとに保育ができたと思います。
- なかなかできていない場面もあるため、再度自身の支援や関わりについて見直したいと思う。事前質問にも丁寧に答えて頂いたため、わかりやすかった。
- 子どもの立場に立って、なぜ、どうしてを考えることで、子どもの思いに寄り添った保育をしたいと改めて感じました。他の園の先生と対面でお話する機会をとれて嬉しかったです。
- これからの子どもとの関わりの中で、自分が感じたことで決めつけるのではなく、様々な視点でどうしていけば良いか考えていきたいと思いました。
- 障がいと特性について再確認する事ができた。対面でのディスカッションにより他の先生の意見が聞けてよかった。

